

11月定例教育委員会 会議録

- 1 開催日 令和3年11月11日(木)
- 2 開催場所 国際交流センター 2階 201号室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 織田教育総務部長、神吉教育指導部長、
稲岡教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
桐山教育指導部学校教育担当参事、
岸田教育総務課長、小川学務課長、梅野社会教育課長、
尾崎学校教育課長、今津青少年育成課長、
加藤教育研究所長、中川教育総務課副課長、
福本学校規模適正化担当副課長、
岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍聴者 4人
- 6 議事の要旨
 - 開 会 午後2時
 - 会議録署名委員指名のこと
土屋委員に決定
 - 10月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局から会議録朗読報告)
承認
 - 会議公開の可否決定のこと
協議事項3「加古川市立公民館の設置及び管理に関する条例の改正に係る意見について」、協議事項4「加古川市立青少年女性センターの設置及び管理に関する条例の廃止に係る意見について」は非公開とし、他は公開することに決定

(専決報告)

1 加古川市社会教育推進員の委嘱について

(教育指導部次長から説明) 専決報告2と合わせて審議

承認

委員 : 社会教育推進員の委嘱について、前任者の辞任時期を教えてください。

事務局 : 前任者が令和3年3月に任期を満了して以降、後任者が不在であったが、今回町内会から推薦があったため委嘱する。

委員 : 2年の任期を満了される方の割合を教えてください。

事務局 : 今、正確な割合の資料を持ち合わせていないが、大多数の方が任期を満了されている。

2 加古川市社会教育推進員の解嘱について

(教育指導部次長から説明) 専決報告1と合わせて審議

承認

3 加古川市少年補導委員の解嘱について

(教育指導部参事から説明)

承認

委員 : 辞任した理由を教えてください。

事務局 : 今年度末で1期目の任期を満了される予定であったが、仕事上の都合を理由に辞任の申し出があった。

(協議事項)

1 令和4年度加古川市立幼稚園職員異動方針について

(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員 : 平均の異動年数を教えてください。

事務局 : おおむね5年ごとに異動している。

委員 : 教職員の経験等を考慮した人事異動をしてほしい。

教育長 : 教職員の人材育成の一環として、こども園や保育園との人事交流を行っている。

委 員 : こども園や保育園との人事交流の人数を教えてください。

事 務 局 : 年間2～3人の人事交流を行っている。

委 員 : 幼稚園教職員が指導的立場として、教育委員会事務局へ異動することはあるのか。

事 務 局 : 過去にはあったが、現在、園長経験のある者が会計年度任用職員として、園長や主任教諭に指導や助言を行ったり、若手職員の研修を実施したりしている。

2 令和4年度加古川市公立学校教職員人事異動方針について (教育指導部参事から説明)

原案可決

委 員 : 長期勤務者が、9年以内に異動となる旨を人事異動方針に明記するべきではないかと考える。

事 務 局 : 各学校に原則9年以内に異動となることを通知している。

委 員 : 長期勤務者の再任用を視野に入れた計画的な異動とは、どのようなものか教えてください。

事 務 局 : 例えば、定年退職時に同一校での勤務が10年目を迎える教職員がいる場合、前もって異動させるものである。

教 育 長 : 9年以内に異動している教職員の割合を確認したい。

事 務 局 : 学校運営に重大な影響を及ぼす教職員を除き、大半の教職員が9年以内に異動している。

委 員 : 長期勤務者の異動に関して、部活動の指導は考慮されるのか。また、教職員が9年以内に必ず異動する旨を異動方針に明記することを検討してもらいたい。

事 務 局 : 部活動の指導は、異動に考慮していない。異動方針の明記については、検討していきたい。

教 育 長 : 高校では、部活動の指導を理由として、異動に考慮されることがあるが、市内の小中学校では考慮されておらず、学校運営に重大な影響がない限り9年以内に異動を行っている。

委員：ICT教育機器の取り扱いに苦勞している教職員もいると聞いているので、ICT教育に精通した教職員を各校に配置するような人事異動を検討してもらいたい。

教育長：ICT教育の教職員への研修について確認したい。

事務局：研修については、兵庫県と加古川市がそれぞれ実施しており、教育研究所では市で導入した学習コンテンツの使用方法等について、職種別、教科別の研修を行っている。

委員：県と市がそれぞれ実施している研修が、連動できるようなシステム等を検討してもらいたい。

委員：今後、開校する両荘地区義務教育学校では9年制となるため、人事異動をどのように行っていくかについてももしっかり検討してもらいたい。

3 加古川市立公民館の設置及び管理に関する条例の改正に係る意見について
(議事を非公開とする)

4 加古川市立青少年女性センターの設置及び管理に関する条例の廃止に係る意見について
(議事を非公開とする)

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

12月9日(木)午後2時から開催することに決定

○ 教育長諸報告

(1) 第4回アタック・ゴーについて

10月28日(木)に、少年自然の家において登山や芋掘り体験等が行われた。

(2) 浜の宮小学校50周年記念式典について

10月29日(金)に、浜の宮小学校において創立50周年記念式典が行われた。黒木茜氏から馬術を通して、夢を持つことの大切さについての講演があった。子どもたちが問いかけに対して、主体的に答えていた。また、音楽会はコロナ対策のため、混雑なくじっくりと鑑賞することができた。

(3) 近畿市町村教育委員会研修大会について

11月1日(月)に、尼崎市総合文化センターにおいて開催され東北大学大学院の川島隆太教授から「脳科学の知見を活かした教育」をテーマに講演があった。スマートフォンの長時間の使用が脳に与える影響は大きく使用時間の制限が必要である一方、読書や睡眠の大切さを再認識した。

○ 教育委員諸報告

〔土屋委員から〕

(1) 近畿市町村教育委員会研修大会について

小野市から「川島隆太先生と創る小野市の『夢と希望の教育』」の実践事例について発表があった。他市町村は事務局の職員が参加されていたので、今後加古川市においても職員の参加を検討してもらいたい。

(2) 加古川図書館について

新しくオープンした加古川図書館を利用しているが、館内に非常に活気が生まれたと感じた。開館から1ヶ月が経過し、これから課題等が出てくると思うが、しっかり対応してもらいたい。

(3) 学校園訪問について

両荘中学校を訪問した。生徒や地域の中には義務教育学校の設置に不安をもつ方もいるので、校舎の増改築計画や4-3-2制度の周知徹底を図ってもらいたい。

〔坂元委員から〕

(1) 加古川図書館の内覧会について

加古川図書館の内覧会に参加した。小学校高学年用の図書が大人用の図書に近いところに配置される等の工夫を感じた。これから課題が出てくると思うがしっかりと対応してもらいたい。

(2) 学校園訪問について

訪問した幼稚園では、教員が子どもたちをしっかりと見守っている印象を受けた。近年、子どもが外で体を動かす機会が減少しているが、子どもの体や感覚の成長に不可欠であるため、機会を確保してもらいたい。

また、別の日に訪問した養護学校では、教職員や看護師が児童・生徒を細かく観察していた。しかし、入学する児童・生徒の障害が重度化する傾向があるため、看護師の配置人数を増やす等の検討をしてもらいたい。

別の中学校では、ICTを活用した授業を拝見したが、そうした授業においても、生徒にしっかりと向き合った授業や指導を心掛けてもらいたい。教職員が新しい授業にチャレンジしようとしている時は、教育委員会としてもしっかりバックアップしてもらいたい。

○ 教育総務部長諸報告

(1) 両荘地区義務教育学校にかかる完成イメージについて

両荘地区義務教育にかかる基本設計の完成を報告する。

委員：SDGsを踏まえ、学校の屋上全体にソーラーパネルの設置を行うことは考えていないのか。

事務局：屋上全体への設置は、構造や費用の関係上困難であるため、新築する公民館棟に設置する予定である。

委員：高校が実施しているように壁面に学校名を掲示する予定はあるのか。

事務局：今後、検討していきたい。

委員：中学校東側の道路は、拡張する予定はあるのか。

事務局：現状のまま使用する予定である。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 社会教育委員会議の開催について

10月26日（火）に、令和3年度第4回社会教育委員会議を開催した。

委員：コロナ禍で少年自然の家の利用者が減っているが、市内の学校の自然学校で少年自然の家を利用しているのか。

事務局：今年度は、自然学校を2泊3日と日帰り2日に分けて実施している。少年自然の家を利用している学校もある一方で、日常と異なる環境を求めて少年自然の家以外で実施している学校もある。少年自然の家で実施するメリット等を各校に周知していきたい。

委員：市内の身近な自然を活用してもらえるようにしてもらいたい。

委員：移動時間は子どもたちの意識変化を生むとの研究もある。自然学校を少年自然の家で実施するメリットもあれば、他の環境で実施することのメリットもあると考える。

(2) 令和4年4月以降に移転、供用開始予定の東加古川公民館について

公民館のある東加古川公民館の令和4年4月以降に移転、供用開始予定を説明した。

委員：公民館のある複合施設ゾーン前の広場と消防署ゾーンの間には、柵等で仕切られるのか。

事務局：その予定である。

(3) 全国学力・学習状況調査結果のリーフレットについて

令和3年度の全国学力・学習状況調査結果を分析したリーフレットを、学校・保護者に配布した。

委員：正答率を100パーセントで表示することで、分かりやすくなった。

委員：リーフレットを小学生版、中学生版に分けることで、保護者にとって調査結果を把握しやすくなった。

以上、3件について報告

○ 閉会 午後3時50分